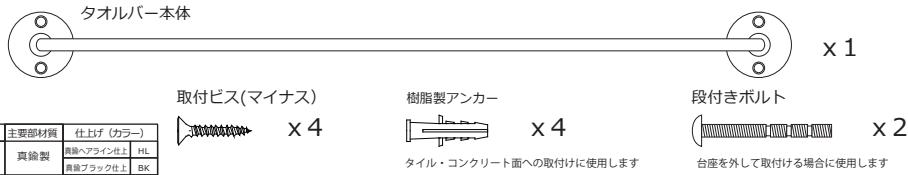


ins-BT-PF-TB-2002

バストイレタリー PFシリーズ タオルパー 共通

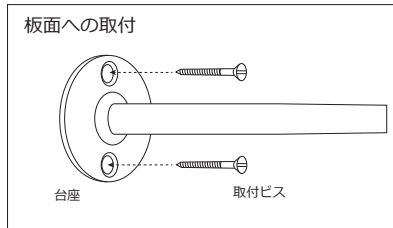
部品の確認



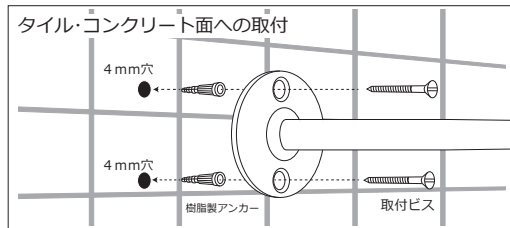
取付方法 丸台座 角台座共通

壁面への取付け方

マイナスドライバーが必要です。ネジがしっかり効く場所に取付けてください。



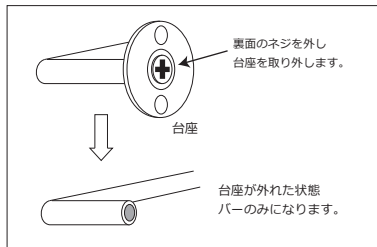
取付位置を決め、取付ビスの位置にキリなどで下穴をあけ、ネジを傷めないように丁寧に取付けます。



取付位置を決めて壁面の取付ビスの位置にドリルで直径4mmの穴を開けます。付属の樹脂製アンカーを挿入し、取付ビスでタオルパー本体を取付けます。

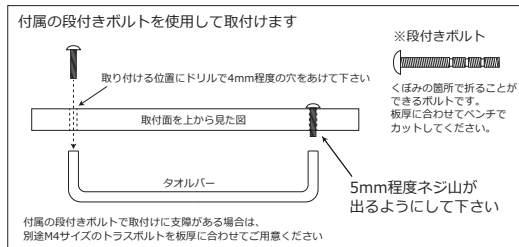
台座を使わない取付け方

引き出しなど、裏面から作業できる面には台座を外すことで、よりシンプルな取付けが可能です。



裏面のネジを外し台座を取り外します。

台座が外れた状態
パーのみになります。



付属の段付きボルトを使用して取付けます

※段付きボルト

取り付ける位置にドリルで4mm程度の穴をあけて下さい

くぼみの箇所を折ることが出来るボルトです。板厚に合わせてペンチでカットして下さい。

5mm程度ネジ山が出るようにして下さい

付属の段付きボルトで取付けに支障がある場合は、別途M4サイズのトラスボルトを板厚に合わせてご用意ください

△ 取付場所と荷重について

強度の弱い壁には取付けできません。厚さ12mm以上の合板への取付けを推奨します。薄壁への取付の場合は、事前に厚み15mm以上の補強木を設け、施工して下さい。ご使用にあたりましては、タオル程度の重さの物しか掛けないようにお願いします。(変形、落下の原因になります)

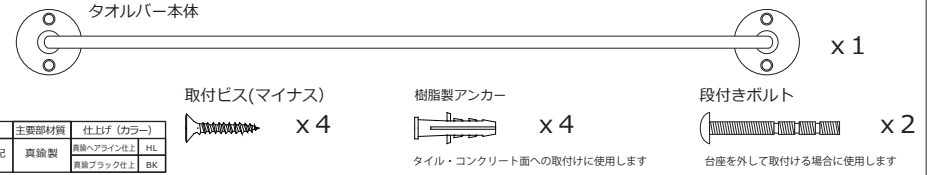
ヘアライン仕上げについて

無垢材の真鍮を磨いて表面にヘアライン加工を施したシンプルな仕上げです。変色を防止する処理は一切していません。真鍮素材は空気に触れることで表面が黒っぽく変色していきます。変色が気になる場合は市販の「真鍮磨き」等で磨いていただく事で元の金色に戻ります。また、磨かずに自然に変色していくことで新品時にはない重厚なアンティーク調の色合いに変化していきます。この変化が真鍮製品の醍醐味ですので、お手入れは乾拭き程度とし、自然に変色していく様子を楽しむ事をおすすめ致します。

ins-BT-PF-TB-2002

バストイレタリー PFシリーズ タオルパー 共通

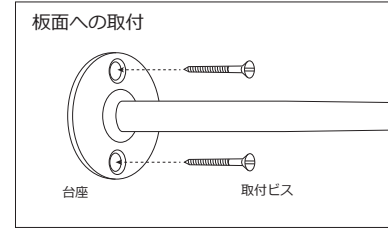
部品の確認



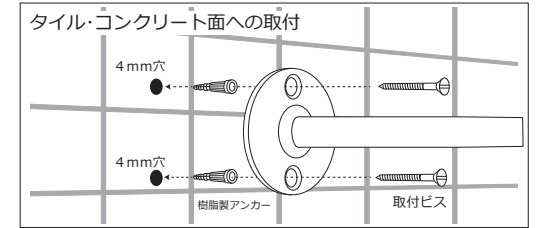
取付方法 丸台座 角台座共通

壁面への取付け方

マイナスドライバーが必要です。ネジがしっかり効く場所に取付けてください。



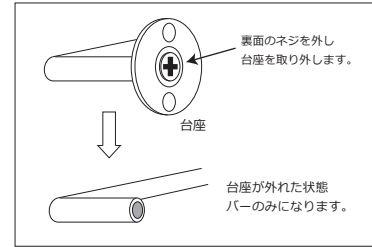
取付位置を決め、取付ビスの位置にキリなどで下穴をあけ、ネジを傷めないように丁寧に取付けます。



取付位置を決めて壁面の取付ビスの位置にドリルで直径4mmの穴を開けます。付属の樹脂製アンカーを挿入し、取付ビスでタオルパー本体を取付けます。

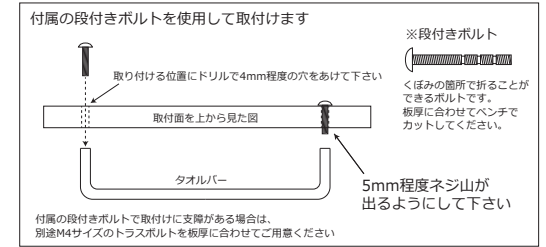
台座を使わない取付け方

引き出しなど、裏面から作業できる面には台座を外すことで、よりシンプルな取付けが可能です。



裏面のネジを外し台座を取り外します。

台座が外れた状態
パーのみになります。



付属の段付きボルトを使用して取付けます

※段付きボルト

取り付ける位置にドリルで4mm程度の穴をあけて下さい

くぼみの箇所を折ることが出来るボルトです。板厚に合わせてペンチでカットして下さい。

5mm程度ネジ山が出るようにして下さい

付属の段付きボルトで取付けに支障がある場合は、別途M4サイズのトラスボルトを板厚に合わせてご用意ください

△ 取付場所と荷重について

強度の弱い壁には取付けできません。厚さ12mm以上の合板への取付けを推奨します。薄壁への取付の場合は、事前に厚み15mm以上の補強木を設け、施工して下さい。ご使用にあたりましては、タオル程度の重さの物しか掛けないようにお願いします。(変形、落下の原因になります)

ヘアライン仕上げについて

無垢材の真鍮を磨いて表面にヘアライン加工を施したシンプルな仕上げです。変色を防止する処理は一切していません。真鍮素材は空気に触れることで表面が黒っぽく変色していきます。変色が気になる場合は市販の「真鍮磨き」等で磨いていただく事で元の金色に戻ります。また、磨かずに自然に変色していくことで新品時にはない重厚なアンティーク調の色合いに変化していきます。この変化が真鍮製品の醍醐味ですので、お手入れは乾拭き程度とし、自然に変色していく様子を楽しむ事をおすすめ致します。